



Campus Topics

2010.3 卒業式

◇ 第1回 卒業式 挙行 ◇



寒い中にも桜の便りがチラホラ聞こえる3月17日(水)、大阪河崎リハビリテーション大学 第1回卒業式が行われました。

早朝より、スーツや袴姿の卒業生の姿で、晴れやかな雰囲気にも包まれました。卒業式会場の河崎記念講堂は、保護者やご家族の方々をはじめ在学生の皆さんでいっぱいでした。

午前10時、開式の辞のあと、国家・校歌斉唱し、各専攻長が卒業生の名前を読み上げ、上好学長より各専攻代表者に卒業証書・学位記が授与されました。

その後、寺山副学長より、日本理学療法士協会優秀賞、大阪府作業療法士会会長賞、日本言語聴覚士養成校教員連絡協議会優秀賞など各種団体からの賞状を手渡されました。

本学からは、「卒論優秀賞」「学長賞」そして最も優秀な学生に授与する最高の栄誉賞「河崎賞」の賞状と記念品が贈呈されました。

上好学長から、「卒業されても、本学の建学の精神『夢と大慈大悲』と、生涯学習する態度を忘れず、常に最新の知識と技術の獲得に努めてください。」との告示がありました。

河崎副理事長は、「これから臨床の場、保健福祉の現場で、障がいをお持ちの方に、今まで学んだ技術、知識、心を提供して行って下さい。これから多くの悩みや壁にぶつかった時は、大学に来て下さい。そして一步一步前進し素晴らしいセラピストになって下さい。」と挨拶されました。

来賓の山本理事からは、「患者さんに信頼される、知識、技術だけでなく誠実で相手の気持ちを考える医療人になるよう頑張ってください。」と、お祝いと励ましの言葉をいただきました。

在学生代表 角田耕紀さん (PT) が、卒業のお祝いとして、リーダーシップをとって後輩を導いて下さった先輩方に、心のこもった言葉を贈りました。

卒業生は、奥森篤志さん (OT) が「医療従事者になるために努力した日々は、先生、家族、仲間がいたからこそ、またお互いの支えがあったからこそ今日の日を迎えることができました。」と答辞として感謝の気持ちを述べました。

また、卒業生からの申し出で、長崎香奈さん (PT) が、「投げ出しそうになったこともありました。でも周りのみんなの協力で無事卒業できました。」と涙ぐみながら保護者への感謝の気持ちを述べました。

これから社会に出て、迷った時悩んだ時は仲間を思い出して、頑張ってください。そして時には、先生や後輩たちのことを思い出して大学にも足を運んでください。理学療法学専攻 60 名、作業療法学専攻 47 名、言語聴覚学専攻 16 名

合計 123 名のセラピストのみなさん 本当にご卒業おめでとうございます!!



各賞を受賞された皆さん、おめでとうございます!!

- ◆河崎賞 長谷さん (PT) 中村さん (OT) 杉原さん (ST)
- ◆学長賞 矢島さん (PT) 福島さん (OT) 金原さん (ST)
- ◆卒論優秀賞 熊澤さん (PT) 中村さん (OT) 山田さん (ST)
- ◆日本理学療法士協会優秀賞 野村さん (PT)
- ◆大阪府作業療法士会会長賞 大谷さん (OT)
- ◆日本言語聴覚士養成校教員連絡協議会優秀賞 白瀬さん (ST)
- ◆全国大学実務教育協会会長賞 (園芸療法) 柿本さん (OT)
- ◆日本リハビリテーション学校協会優秀賞 池田さん (PT) 河野さん (OT) 平田さん (ST)



卒業式の様子



大阪河崎リハビリテーション大学